

理事会議事録（2020年1月14日（火）開催）

1. 会長報告（12月17日（水）～1月13日（月）出席案件）
12月18日（水）泰日協会・理事会
12月25日（水）梨田大使表敬訪問 於：在タイ日本国大使館
1月9日（木）盤谷日本人商工会議所・2020年賀詞交歓会 於：Conrad Bangkok
1月12日（日）第4回クルンシィ アユタヤ「絆」駅伝 2020

2. 一般報告

（1）12月度個人会員動向

入会者 89名 退会 154名 現会員数 6,794名（内、準会員 41名）
（前年同月 6,760名・前年同月比 100.5%）

（2）12月度賛助会員動向

〈入会 3社〉

- ・Terminal Japan Co.,Ltd.（教育事業・法律相談）
- ・Longbranch Co.,Ltd.（教育支援）
- ・Kokuyo International (Thailand) Co.,Ltd.（オフィス家具販売・内装工事）

〈退会 2社〉

- ・Thai Glico Co.,Ltd.
- ・Minor Hotel Group Limited

現会員数 583社

（前年同月 560社・前年同月比 104.1%）

（3）12月度会館来訪者数

本館：262名（実数 142名）

別館：2,023名（実数 690名）

合計：2,285名（実数 832名）

（前年同月 2,624名（実数 1062名）前年同月比 87.0%（78.3%））

（4）会員優待店

【新規加盟】

- ・TCK Workshop
- ・Kuppa deli (Growfish Dining Hall)
- ・Sook Sathorn (Growfish Dining Hall)
- ・Easy Buddy (Growfish Dining Hall)
- ・Shari Shari (Growfish Dining Hall)
- ・Hip Bowl (Growfish Dining Hall)
- ・Glowfish Offices

【退会店舗】

- ・Kaldi Coffee

・Opus Thailand

7 店舗加盟、2 店舗退会、現在 142 店舗

(5) 12 月度会計報告

- ・12 月度収入は、188 万バーツ、(前年同月 174 万バーツ 前年同月比 107.8%)
- ・12 月度支出は、257 万バーツ、(前年同月 262 万バーツ 前年同月比 98.1%)
- ・単月収支 -68 万バーツ (前年同月 -87 万バーツ 改善額 18 万バーツ)
- ・累計収支 +65 万バーツ (前年同月 +36 万バーツ 改善額 28 万バーツ)
- ・会員減を反映し、会費収入は前年割れをしているが、入会金収入、賛助会費、広告封入手数料、本館の施設利用料、ホームページバナー収入など新規施策が収入増の貢献している。

(6) 法人会館利用

- ・一般法人向の会館利用実績を報告。今後の予約を紹介した。12 月末までの利用で、約 11 万バーツ収入増に貢献している。

(7) 寄付・寄贈報告

・現金の寄付

岡坂夕紀子様より会館クラブ基金へ 10,000 B の寄付を頂いた。

・本の寄贈

福音館書店・大橋寅治郎様・岡坂夕紀子様・工和美様・龍田直子様・岩崎悦子様・他 4 名より、134 冊寄贈頂いた。

・ひかりのくに株式会社からのタイ語の絵本の約 1000 冊の寄贈があり、日本人会を通じて 124 の施設に寄贈した。

(8) その他報告 (事務局)

- ・12 月からの主な会議と、各部の主なイベントを紹介した。

3. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請 (事務局)

(1) 対象事業名：おきなわ新喜劇ツアー「オジーオズお盆〜ん！」タイ公演

・開催日：2020 年 2 月 9 日 (日)

・主催：Yoshimoto Entertainment (Thailand) Co., Ltd.

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知
——> 異議なく、承認された。

(2) 対象事業名：Japan Day ～海外文化交流の旅～2020 in Thailand

・開催日：2020 年 2 月 29 日 (土)

・主催：日本伝統文化を伝える会

・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員向け告知・出演団体協力
——> 異議なく、承認された。

4. チャリティー寄付支援申請 (西村理事)

・11 月 13 日 (水) から 12 月 20 日 (金) まで寄付先について一般公募をした。公募結果をもとに 2020 年 1 月 14 日 (火) に第一回チャリティー基金運営委員会を開催した。今期の寄付額に

については、チャリティーバザーの純益金（116 万バーツ）佐渡島大使絵画寄贈による寄付金（53 万バーツ）その他利息（1 万バーツ）、合計 185 万バーツまで可能であるが、翌年以降の寄付を鑑み、今後も安定的に支援ができるよう 130 万バーツを原資と考え、チャリティー基金運営委員会の規定に基づき、寄付先について検討した。その結果理事会での審議・報告を行った。

- ・チャリティー基金運営委員会規定
- 第 8 項 運営委員会の任務（ハ）基金支出の案件の審議と決定（2014 年 10 月改定）
- ・寄付申請金額が、10 万バーツ未満の案件については、委員会にて審議し、支出決定した場合、理事会にて報告する。
- ・寄付申請金額が、10 万バーツ以上の案件については、委員会にて審議し、支出決定した場合、理事会に提案し、理事会の承認を得るものとする。

〈理事会承認案件〉

- ・プレー盲学校(Phrae Santi Jintana School for the Blind)【新規寄付先】
230,000B（寮内のベッド・寝具買換え費用 50 名分）
- ・シーカーアジア財団
138,360B（スラム及び農村児童の研修キャンプ活動・環境整備）
- ・国際保健協力市民の会 (Health and Share Foundation)
130,000B（AIDS 孤児への奨学金・家族へのワークショップ等）
- ・Wat Arun Community Learning Center
120,000B（人身取引対象の奨学金生活支援・看護学校 1 年間）
- ・Foundation of Child Understanding (FOUCUS)【新規寄付先】
100,000B（女性と子どもへの非暴力のキャンペーン、セミナー開催費用）
- ・プラティープ財団 (Duan Prateep Foundation)
100,000B（スラムの青少年リーダー育成活動）

――〉 6 件共に理事会にて承認された。

〈理事会報告案件〉

- ・ワットリアップ育英基金
50,000B（日本人納骨堂のあるワットリアップ奨学金基金）
- ・Grace & Marcy's Partners Foundation 内「ランナー剣道クラブ」
49,000B（孤児たちの剣道大会遠征支援・中根杯・タイランド剣道連盟 30 周年）
- ・サーンファンサンティパーブ財団
43,500B（施設修繕費）
- ・チャンタミット社 (Beular Land Service Foundation)
28,000B（ハンセン病患者遺族のためのワークショップ）

5. 日本人会収益改善提案について（中田理事）

・理事会メンバーの皆様には、収支均衡を目指すべく「増収」・「費用削減」・「効率性改善」のアイデアを募集した。会計部で取り纏めをしたので報告する。予算策定にあたっては、思い切

った緊縮予算を行い、収支均衡を目指す。無駄な費用の削減、各行事の費用対効果の検証、伝統を守る行事については、無駄を省く検討をしたうえで維持していく。各理事の皆様から頂いたアイデアも入れ、事務局にて意志入れした数字で各部長に予算を提案するので検討頂きたい。また、規約改訂が必要な部分については、2020年4月の改訂案を検討していくこととしたい。

6. 各部・各委員会報告及び提案等（報告順）

（1）婦人部（藤田理事）

・12月19日（水）別館にてバムルンロード病院の百武医師による医療講演会「知りたい！ききたい！気になる！海外で暮らす女性が気をつけたい健康について」を開催した。40名の方に参加頂いた。タイと日本の医療の違いなどを講演頂き、女性向けではあったが、男性にもためになる講演会であった。

（2）青少年部（酒井理事）

・1月4日（土）サッカーサークルと、サッカーU23 日本代表との交流会を KiartiThanee Football Camp にて開催した。森保監督との記念撮影も、約15名が参加した。
・12月・1月の対外活動を紹介した。

（3）広報部（田中理事）

・8月よりホームページをリニューアルした。
・12月のホームページアクセス状況は、訪問数 7,333 閲覧数 21,600 前年同月比、訪問数 93.1%、閲覧数 124.7%。前月比は、訪問数 77.3%、閲覧数 78.9%。タイからの訪問数は70.8%、日本からは23.6%。
・2017年1月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より76名増加し、3,433名（有効数 2,467名）となっている。
・4月22日（月）からFacebookにて、イベントに関する投稿を開始した。12月は10回配信した。フォロワー数は30名増加し、900名となった。
・1月7日（火）よりホームページ上での会議室予約フォームの運用を開始した。

（4）企画推進部（伊藤理事）

・1月の各情報誌向けの広告を紹介した。
・12月20日（金）在タイ日本国大使館と共催で、大使館多目的ホールにて「『キャリアブレイク』について考える人生100年時代のライフキャリアセミナー」を実施した。約50名が参加。講師は浅野衣子氏。熊本事務局長も自身の経験を含め講演をした。
・2月にサッカータイ代表チームの西野朗監督を招いての講演会を 日本航空のスポンサー枠をご提供して頂くことにより実施予定、詳細は調整中である。

（5）在タイ日本国大使館（野中領事部長）

・1月12日（日）反政府系組織主催によるランニングイベントについて、注意喚起のメールを発信した。報道によると、バンコクに於いては13,000名を超える人が参加し、地方都市でも実施されたとのことであった。一方、バンコクでは、親政府系組織によるランニングイベントも実施され、8,000名の参加者があった。来週、憲法裁判所が、新未来党を解党するかどうかについての判決が出される予定である。判決によっては、混乱も予想される。大使館では引き続き情報収集をし、注意喚起のメールを発信するので注意して頂きたい。

(6) 事業部 (神原理事)

- ・12月27日(金)6名有志の方による日本人納骨堂の年末のお掃除をして頂いた。感謝申し上げます。
- ・懇和会にて、1月18日(土)アリストンホテルにて懇和会50周年記念新年会を実施予定。各社からの福引賞品のご協賛に感謝申し上げます。
- ・2月9日(日)カンチャナブリ慰霊塔法要を実施予定。本館を7時に出発、現地にて10時から法要を開始する予定。
- ・3月20日(金)日本人納骨堂にて春季彼岸法要を17時から開催予定。皆様方の参加をお願いしたい。

(7) 運動部・ゴルフ部 (神原理事)

- ・2020年3月8日(日)第29回タイ王国元日本留学生協会(OJSAT)との交流ゴルフ大会について、OJSATとも相談のうえ、クルンテープクリタにて開催が決定した。理事の皆様方に出席を是非お願いしたい。
- ・12月15日(日)第716回月例会を開催。Aクラス優勝は竹間一吉氏、Bクラス優勝は木下洋嗣氏。

(8) 食堂運営委員会 (石井理事)

- ・12月の売上は昨年同月比86.1%の1,105,810B。タイ人顧客3,282名、邦人顧客1,068名、総顧客数4,350名となっている。会員利用者延べ人数は295名、実数154名。

(9) 事務局

- ・2020年度理事監事選挙スケジュールについて確認した。
- 1月9日(木)選挙管理委員会の発足、1月10日(金)会員への告知開始、2月24日(月)公示・立候補受付の開始、3月23日(月)立候補受付締切、3月24日(火)会員への告知、定員未満の場合は当選者確定。定員以上の場合は、4月20日(月)～22日(水)不在者投票を予定、4月23日(木)15時～18時投票、即日開票。
- ・2月の会議予定を確認した。
 - ・12月21日(土)・22日(日)に行ったウタイタニでの従業員研修にて報告した。

7. 12月度理事会 議事録承認

——> 異議なく承認された。

8. 理事会出席者 (敬称略、順不同)

島田会長、伊藤、中村、酒井、荻原、田中(伊藤忠)各副会長、仲野、渡辺、加藤、猪股、中田、藤田、土田、田中(郵船)、桐生、西村、日時本、谷、富永、神原、石井各理事、朽木、大竹各監事、野中大使館代表、宮崎 JICA(国際協力機構)所長、石川 JETRO(日本貿易振興機構)代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局(熊本・村上・松田)